



クローバー通信

第219号

令和7年6月10日発行



〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉

〒191-0054 日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8061

【 さあ、今日からなにしよう！ 】



先日「NHK スペシャル 細胞40兆 限りあるから命は輝く」を見ました。その中で、音楽を聴いたり、美しいものを見たり、いい匂いを嗅いだり、五感を精一杯働かせるために自身の細胞をすり減らしていると言っていました。細胞が減っていくそれが老化であると。

大腸菌は五感というものがなく、ひたすら細胞分裂を繰り返すことができ、外的要因等がない限り、不老不死だとも言っていました。

番組の冒頭でタモリさんに「人と不老不死の大腸菌どっちがいいですか？」との質問に

「大腸菌がいいかも」と答えていましたが、細胞が私たちに沢山の能力を与えてくれ、素晴らしい体験をさせてもらっているとわかったと、「やはり人がいいな」と答えていました。

限りあるから命は輝く、と締めくくっていました。

私たちの知らないところで、沢山の細胞たちが私たちのために自分の身を削って働いてくれていることに感動しました。

先日、世界一貧しい大統領 と言われた ウルグアイの元大統領 ホセ・ムヒカさんが逝去されたと報道がありました。「貧しい大統領と言われてどう思うか？」との質問に「貧しいのではなく、質素なのだ」と言って、「貧しいとは、多くのものを必要とする者、なぜなら限界を知らないからだ」自分の欲にとらわれあれもこれも欲しくなる事。と答えた大統領です。国連のスピーチでその名が知られました。

「質素であれ。」それは、全世界に住むみんなが幸せに生きられるように、限りある資源を皆で分け合って生きていかなければ決して幸せにはなれない。本当にその通りだと思えます。物欲から離れ、人のために身を削って生きる細胞たちのように、世界の人々が幸せになれるよう生きていくことこそ本当の幸せなのかもしれません。

さあ、今日から何をしようか！！

梅雨の時期に入り、激しい気象の変化もあり体調を崩しやすくなる季節です。元気であるときこそ、体調に気をつけてお過ごしください。

令和7年6月吉日

介護老人保健施設クローバー

事務長 佐藤 春俊